

# 第76期 中間報告書

2023年4月1日から2023年9月30日まで

ごあいさつ.....	①
連結決算.....	②
製品別の概況（連結）.....	③
株式の概況／会社の概況.....	④
ニュース.....	⑤～⑥

 **デンヨー株式会社**

【証券コード：6517】

**DENYO**

株主の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
当社第76期の中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

2023年度中間期の当社グループの業績は、連結売上高は342億1百万円（前年同期比21.0%増）となり、利益面では原材料価格の高止まりなど原価上昇要因はございましたが、部品の供給制約も緩和され増産による効果もあり、経常利益は23億5百万円（同99.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億98百万円（同99.6%増）と増収増益となりました。

国内の事業環境は、大都市圏の再開発や企業の設備投資が堅調に推移し、コロナ禍の行動制限緩和もあって徐々に経済活動が正常化してまいりました。また、海外の事業環境は、ウクライナ問題等不安定な状況ではありますが、全般的には回復基調で推移いたしました。

下期におきましては、不安定な国際情勢については予断を許しませんが、堅調な設備投資やイベントの回復などもあって、概ね堅調に推移するものと期待しております。

今年度は中期経営計画「Denyo2023」の最終年度となりますので、確実に諸施策を遂行し次期中期経営計画につながるよう邁進してまいります。

なお、中間配当金につきましては、当初予定どおり前年同期比で1円増配し、1株当たり普通配当金24円とさせていただきます。

株主の皆様には、今後ともデンヨーグループへの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月



代表取締役会長

代表取締役社長

白鳥昌一

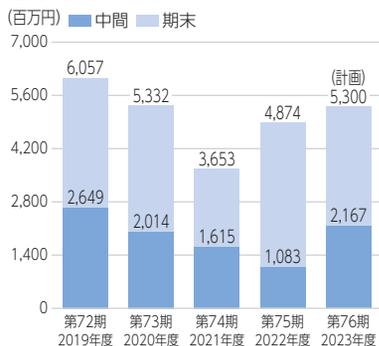
吉永隆法

## グラフで見る四半期連結業績の推移

### 売上高



### 営業利益



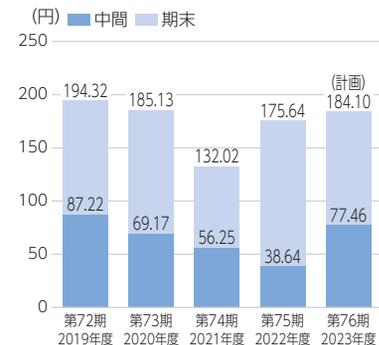
### 経常利益



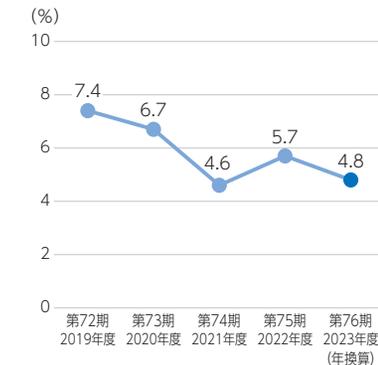
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



### 1株当たり四半期(当期)純利益



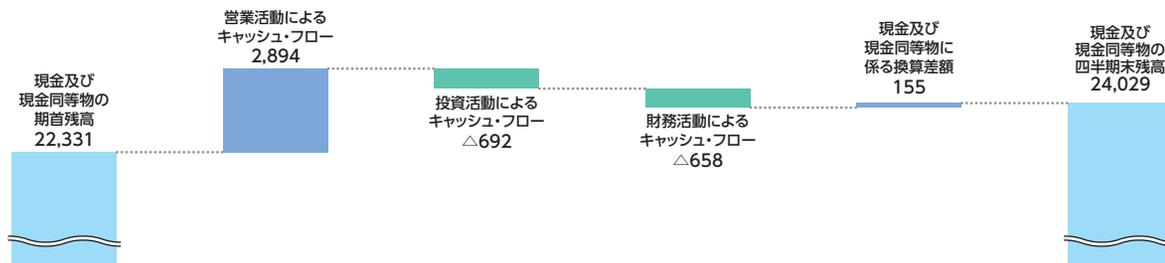
### 自己資本利益率(ROE)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

2023年度第2四半期  
2023年4月1日から2023年9月30日まで

(単位: 百万円)



# 製品別の概況（連結）（2023年4月1日から2023年9月30日まで）

## ●発電機関連



発電機関連では、国内向けは都市部の再開発工事やインフラ補修工事など堅調な建設需要を背景に主に大型機の出荷が増加しました。海外向けも、円安を追い風に総じて堅調に推移する中、特にアメリカ市場向け出荷が増加いたしました。この結果、売上高292億1百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

（ディーゼルエンジン発電機 DCA-45LSYE）



■製品別売上高の推移（単位：百万円）



## ●溶接機関連



溶接機関連では、国内向けは、各地で製品展示会が開催されるなど販売機会が増加し、海外の需要も回復傾向にありますが、部品不足の影響により一部機種の生産に支障が生じたことから、売上高21億22百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

（ディーゼルエンジン溶接機 DLW-300LSE）



■製品別売上高の推移（単位：百万円）



## ●コンプレッサ関連



コンプレッサ関連では、国内向けにエンジンコンプレッサの出荷が減少しましたことから、売上高3億64百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

（エンジンコンプレッサ DIS-80LBE）



■製品別売上高の推移（単位：百万円）



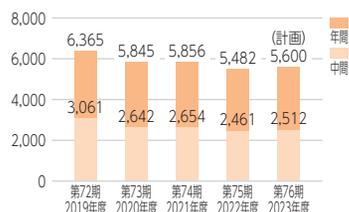
## ●その他



その他では、製品に付随する部品の出荷増加などにより、売上高25億12百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

（左）自走式高所作業車 HW-450XC  
（右）自走式高所作業車 HW-380I

■製品別売上高の推移（単位：百万円）



（注）国内市場占有率は当社調べによる。

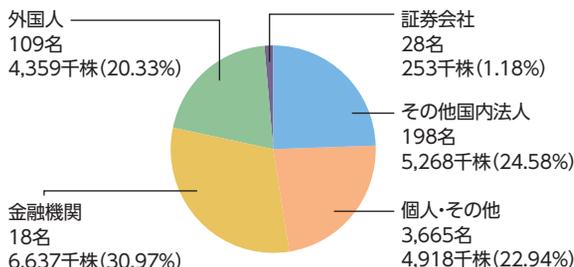
# 株式の概況 (2023年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 97,811,000株
- 発行済株式の総数 22,859,660株  
(自己株式1,422,622株を含む)
- 株主数 4,019名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,230千株	10.40%
ザエスエフピー バリュールイライゼーション マスター ファンド エルティーディー	1,526	7.11
株式会社久栄	1,417	6.61
みずほ信託銀行株式会社	1,055	4.92
第一生命保険株式会社	872	4.06
株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)	742	3.46
デンヨー親栄会	687	3.20
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	621	2.90
ザチースマンハッタンバンクエヌエイロンドン スペシャル オムニバス エスエルアカウント	553	2.58
株式会社鶴見製作所	543	2.53

- (注) 1. みずほ信託銀行株式会社の所有株式数1,055千株は、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の財産として提出しており、その議決権行使の指図権は同行が留保しております。
2. 当社は、自己株式を1,422,622株保有しておりますが、上記の大株主より除外しております。
3. 持株比率は、自己株式(1,422,622株)を控除して計算しております。
4. 当社は従業員の福利厚生サービスとして自社の株式を給付する「株式給付信託 (J-ESOP)」および当社取締役に対する株式報酬制度「取締役株式給付制度」として「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、これらの信託の受託者であるみずほ信託銀行株式会社から再信託を受けた株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が当社株式742千株を保有しております。

## ○所有者別株式分布状況



# 会社の概況 (2023年9月30日現在)

- 商号 デンヨー株式会社
- 創立 1948年7月2日
- 本社 東京都中央区日本橋堀留町2丁目8番5号
- 事業所 全国22ヵ所
- 資本金 1,954百万円
- 従業員 604名 (連結子会社を含めた従業員1,413名)
- 営業種目 下記製品の製造ならびに販売  
 発電機：エンジン発電機、定形発電機、電源車  
 溶接機：エンジン溶接機、バッテリー溶接機、  
 特殊溶接装置、溶接用治具装置  
 コンプレッサ：エンジンコンプレッサ、モーターコンプレッサ  
 その他：高所作業車、投光機、負荷試験装置、  
 部品および修理、その他

## 役員 (2023年9月30日現在)

代表取締役会長	白鳥昌一
代表取締役社長	吉永隆法
取締役常務執行役員	森山兼作
取締役常務執行役員	山田正雄
取締役常務執行役員	田邊誠
取締役上席執行役員	大友建一
社外取締役	武山芳夫
取締役常勤監査等委員	廣井亨
取締役常勤監査等委員	窪和義
社外取締役監査等委員	山上圭子
社外取締役監査等委員	名執雅子
社外取締役監査等委員	古東誠

## 執行役員

上席執行役員	布上幸夫	執行役員	白井憲治郎
上席執行役員	港正一	執行役員	池田孝治
上席執行役員	蝶勢昇	執行役員	古田禎久
執行役員	藤本庄一	執行役員	池田隆敏
執行役員	宮元俊樹	執行役員	檜垣純一郎
執行役員	藤本庄一郎	執行役員	鮎原孝史
執行役員	塚崎裕一		

## ■ 水素混焼発電機のご紹介

デンヨーは、250kW水素混焼発電機の販売を開始し、初号機をコマツ小山工場に納入しました。

本発電機は、燃料に水素を最大50%混合した発電が可能となっており、軽油のみを燃料とした場合に比べ、発電時のCO<sub>2</sub>排出量を最大50%削減できます。

水素は燃焼速度が速く、燃焼温度が高い特性があるため、軽油と同様のエンジン制御では異常燃焼の発生や窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）の生成が多いといった課題がありましたが、コマツと株式会社日立製作所の技術供与により製品化に成功しました。

デンヨーは、初号機納入を契機に、今後、水素サプライチェーンを構築するためのキープロダクトとして水素混焼発電機を拡販し、カーボンニュートラルと水素社会の実現に貢献していきます。



コマツ 小山工場に納入した水素混焼発電機

### ■ 本発電機の仕様

発電出力	250kW
出力電圧	200/400V
周波数	50Hz
水素燃料消費量	115Nm <sup>3</sup> /h（50%混焼時）
軽油燃料消費量	34L/h（50%混焼時）
発電効率	35～40%
水素混焼率範囲	0%～50% （軽油のみでも運転可能）

## ■ ハイブリッドLED投光機PL-104LB-G2のご紹介

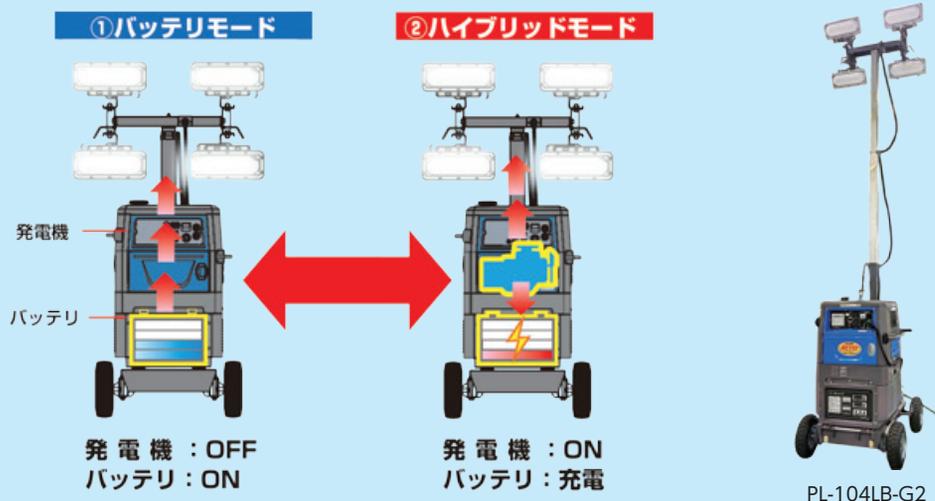
デンヨーは、2015年に開発したハイブリッド投光機をモデルチェンジしたハイブリッドLED投光機「PL-104LB-G2」を2023年6月より発売開始しました。

当機は、バッテリーとガソリンエンジンのハイブリッドで、連続点灯時間が短いというバッテリー投光機の弱点を解消しながら、CO<sub>2</sub>排出量や騒音を抑えることができます。

通常は、バッテリーを電源として投光機を点灯させ、バッテリー残量が少なくなると、搭載している発電機が自動的に始動し、投光機を点灯させながらバッテリーへの充電を開始します。充電が完了すると、発電機が自動停止して、再びバッテリーを電源として投光機を点灯させます。

これにより、1回の給油で長時間の連続点灯が可能になるため、給油の不便な現場や災害時等で役立ちます。

デンヨーは、今後もカーボンニュートラルに向け環境性能の高い製品開発を実現しながら、お客様のニーズに沿った製品を提案してまいります。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 <a href="https://www.denyo.co.jp/">https://www.denyo.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法とする。
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
郵便物送付先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎ 0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

当社のホームページもご覧ください。

<https://www.denyo.co.jp/>

当社のホームページでは、企業情報のほか、グループ各社の事業紹介、IR情報などさまざまな情報をタイムリーに発信しております。  
是非アクセスしてみてください。



トップページ



IRページ

### ・住所変更・単元未満株の買取等のお申し先について

お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

### ・未支払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

### ・「配当金計算書」について

配当金を銀行等口座振込（株式数比例配分方式を除きます。）または配当金領収証にてお受取りの場合、お支払いの際ご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主様におかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。



〒103-8566 東京都中央区日本橋堀留町二丁目8番5号  
TEL: 03(6861)1111 <https://www.denyo.co.jp/>